

わかった!!

校 長 武井 正明

県外出張明けの、月曜5限。心の教室に行きました。

そこで一生懸命、数学の勉強をしている女子生徒がいました。とても丁寧で几帳面な文字で、図形の証明問題を解いていました。

私はその姿勢に感心しながら「わからないところはないかな？ あったら遠慮せず訊いてくださいね」と、彼女に話し掛けました。

するとすかさず「この問題がわからないんです」と返してくれました。

これが嬉しいのです。

教師って、質問してくれる生徒がだーいすき。すぐに教えたくなっちゃうのです。

それはなぜかって？

わかった時の「わかった💡!!」が聞きたい。これは教師の本能ってやつ。

問題は三角形の相似の証明でした。

ホワイトボードにゆっくりと問題文を声に出して読みながら、図形を描きます。彼女も頷きながら、真剣に聴いてくれています。

「三角形の相似条件は？」彼女はしっかり3つ、即答しました。基礎的な知識は十分。しっかり勉強しているようだよ。

今度は同じ角を青色でなぞります。さあもう一つの条件は？

「この角ですか？」「そう、そこが怪しいねえ。三角形の相似は、殆ど2つの角の場合が多いよ」…「あっ！わかった!!」

彼女の表情が、パッと明るくなります。その瞬間の中学生の顔って、実に可愛い。

こういう時なのです。学校の先生はいいなあと思うのは。教職の喜びの根本は、やっぱりここにあるのです。

問題を解き終わって、ホワイトボードを消していると、それを見ていた男子生徒がグラついているボードを脚で押さえてくれました。こういう、さり気ない気遣いも嬉しい…。

あっという間に神無月が終わり、霜月へ。そして本格的な冬へと、季節は移ります。

3年生の皆さんは、いよいよ受験に向けて本腰を入れる時期になってきます。

わからない問題があったら、そのままにせず是非、私に訊きに來てください。

あなたと一緒に考える時間が、私は大好きなのです。

「チーム吉中」みんな、受験の山を乗り越えていきましょう!!